



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月2日
上場取引所 東

上場会社名 イーグル工業株式会社
コード番号 6486 URL <https://www.ekkeagle.com/jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴 鉄二
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員財務本部長 (氏名) 村田 良伸 TEL 03-3438-2291
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	125,092	7.0	5,951	△20.8	10,336	3.7	6,048	△0.4
2023年3月期第3四半期	116,904	13.7	7,512	43.3	9,965	47.8	6,070	104.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 13,185百万円 (21.1%) 2023年3月期第3四半期 10,887百万円 (74.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	128.83	—
2023年3月期第3四半期	124.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	203,715	116,126	52.8	2,360.98
2023年3月期	193,232	112,930	54.0	2,169.53

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 107,645百万円 2023年3月期 104,419百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	25.00	—	45.00	70.00
2024年3月期	—	35.00	—		
2024年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	166,000	5.5	7,100	△23.4	12,000	△2.3	6,800	0.0	145.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	49,757,821株	2023年3月期	49,757,821株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	4,164,133株	2023年3月期	1,627,625株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	46,951,096株	2023年3月期3Q	48,735,328株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により変動する可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、米国経済が堅調に推移する一方、世界的なインフレと金融引き締め政策、地政学リスクの拡大等が景気下押し要因となり、先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループの事業領域においては、業界により異なった影響を受けました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,250億92百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益は59億51百万円（前年同期比20.8%減）、持分法による投資利益25億82百万円、為替差益11億90百万円を計上したことにより、経常利益は103億36百万円（前年同期比3.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は60億48百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、セグメントごとの利益又は損失の測定方法を変更しております。そのため、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後の測定方法により組み替えた数値で比較しております。

[自動車・建設機械業界向け事業]

当事業は、世界の自動車生産台数の緩やかな回復基調と併せ、為替換算の押し上げ効果もあり、当セグメントの売上高は676億16百万円（前年同期比5.8%増）となりました。利益面では、原材料価格の高騰や固定費の増加により、営業利益は12億37百万円（前年同期比31.3%減）となりました。

[一般産業機械業界向け事業]

当事業は、主に海外における顧客の操業が回復したことにより、当セグメントの売上高は284億69百万円（前年同期比14.0%増）となりました。営業利益は新規プロジェクト関連のコストが増加したこと等により19億62百万円（前年同期比11.8%減）となりました。

[半導体業界向け事業]

当事業は、メモリを中心とした半導体業界の低迷長期化による投資延期等の影響を受け、当セグメントの売上高は117億66百万円（前年同期比5.1%減）となりました。売上減少に加え固定費の増加もあり営業損失51百万円（前年同期は営業利益10億26百万円）となりました。

[船用業界向け事業]

当事業は、欧州向け修繕需要の減少はありましたが、日・中・韓新造船需要の増加により、当セグメントの売上高は110億52百万円（前年同期比11.2%増）、営業利益は22億48百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

[航空宇宙業界向け事業]

当事業は、航空機関連の販売増加により、当セグメントの売上高は61億88百万円（前年同期比8.9%増）、営業利益は5億40百万円（前年同期比111.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[資産]

当第3四半期連結会計期間末の資産は2,037億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ104億83百万円増加しました。これは主として有形固定資産が42億74百万円、投資有価証券が38億72百万円、棚卸資産が30億4百万円増加したことによるものであります。

[負債]

当第3四半期連結会計期間末の負債は875億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ72億87百万円増加しました。これは主として短期借入金が58億65百万円、長期借入金が13億41百万円増加したことによるものであります。

[純資産]

当第3四半期連結会計期間末の純資産は1,161億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億96百万円増加しました。これは主として自己株式の取得により49億円、剰余金の配当により39億円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益を60億48百万円計上したこと及び為替換算調整勘定が52億84百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、半導体業界向け事業が売上・営業利益ともに減少する見通しですが、自動車・建設機械業界向け事業をはじめ、その他の事業では増加を見込んでおります。全体としては2023年11月8日の「2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,581	30,313
受取手形、売掛金及び契約資産	32,542	31,850
電子記録債権	5,073	6,380
商品及び製品	11,606	12,942
仕掛品	8,298	9,205
原材料及び貯蔵品	12,961	13,723
その他	6,753	6,704
貸倒引当金	△105	△104
流動資産合計	107,712	111,015
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,015	25,046
機械装置及び運搬具（純額）	21,322	21,378
その他（純額）	14,541	18,728
有形固定資産合計	60,879	65,153
無形固定資産		
のれん	829	526
その他	1,898	1,864
無形固定資産合計	2,727	2,391
投資その他の資産		
投資有価証券	14,733	18,605
その他	7,289	6,655
貸倒引当金	△109	△106
投資その他の資産合計	21,913	25,154
固定資産合計	85,519	92,700
資産合計	193,232	203,715

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,655	8,723
電子記録債務	2,590	3,087
短期借入金	13,624	19,490
未払法人税等	1,855	1,675
賞与引当金	2,818	2,330
その他の引当金	655	646
その他	13,258	14,094
流動負債合計	44,457	50,048
固定負債		
長期借入金	20,508	21,850
引当金	485	616
退職給付に係る負債	13,120	13,340
その他	1,730	1,733
固定負債合計	35,844	37,540
負債合計	80,302	87,589
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,490	10,490
資本剰余金	11,819	11,819
利益剰余金	75,824	77,972
自己株式	△1,884	△6,475
株主資本合計	96,249	93,807
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	518	755
為替換算調整勘定	7,310	12,595
退職給付に係る調整累計額	340	486
その他の包括利益累計額合計	8,170	13,837
非支配株主持分	8,510	8,480
純資産合計	112,930	116,126
負債純資産合計	193,232	203,715

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	116,904	125,092
売上原価	88,473	96,995
売上総利益	28,430	28,097
販売費及び一般管理費	20,918	22,145
営業利益	7,512	5,951
営業外収益		
受取利息	269	443
受取配当金	22	27
持分法による投資利益	1,158	2,582
為替差益	600	1,190
その他	769	534
営業外収益合計	2,819	4,778
営業外費用		
支払利息	314	339
その他	51	54
営業外費用合計	366	393
経常利益	9,965	10,336
特別利益		
固定資産売却益	40	9
投資有価証券売却益	96	—
特別利益合計	137	9
特別損失		
固定資産売却損	10	5
固定資産除却損	35	42
減損損失	94	—
特別損失合計	140	48
税金等調整前四半期純利益	9,962	10,298
法人税等	2,464	3,112
四半期純利益	7,498	7,185
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,427	1,136
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,070	6,048

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	7,498	7,185
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	105	225
為替換算調整勘定	1,777	4,328
退職給付に係る調整額	416	128
持分法適用会社に対する持分相当額	1,089	1,317
その他の包括利益合計	3,389	5,999
四半期包括利益	10,887	13,185
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,353	11,716
非支配株主に係る四半期包括利益	1,534	1,468

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車・ 建設機械業 界向け事業	一般産業 機械業界 向け事業	半導体 業界向け 事業	船用業界 向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	63,912	24,967	12,399	9,940	5,684	116,904	—	116,904
セグメント間の内部売上高 又は振替高	130	110	—	5	—	246	△246	—
計	64,042	25,077	12,399	9,945	5,684	117,150	△246	116,904
セグメント利益	1,801	2,225	1,026	2,201	254	7,508	3	7,512

(注) 1. セグメント利益の調整額3百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車・ 建設機械業 界向け事業	一般産業 機械業界 向け事業	半導体 業界向け 事業	船用業界 向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	67,616	28,469	11,766	11,052	6,188	125,092	—	125,092
セグメント間の内部売上高 又は振替高	124	100	—	1	—	225	△225	—
計	67,741	28,569	11,766	11,053	6,188	125,318	△225	125,092
セグメント利益又は損失(△)	1,237	1,962	△51	2,248	540	5,937	13	5,951

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額13百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より各セグメントの業績をより適切に評価するため、全社共通費の配賦方法を変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報においても変更後の測定方法に基づき作成したものを開示しております。